

第3期甲賀市国民健康保険保健事業実施計画  
(データヘルス計画)

第4期甲賀市国民健康保険特定健康診査等  
実施計画

令和6(2024)年度～ 令和11(2029)年度

策定予定 令和6年3月

甲賀市

## 第3期データヘルス計画

	全体	(%)	男性	(%)	女性	(%)
	人口(人) R5, 3月末現在	88,865		44,627	50.22%	44,238
国保被保険者数(人)	16,095		7,982	49.59%	8,113	50.41%
	H22		H27		R02	
人口	92,704		90,901		88,358	
	H29	H30	R01	R02	R03	R04
高齢化率	26.67%	27.14%	27.62%	28.11%	28.61%	28.87%
国保被保険者数	18,613	17,965	17,559	17,391	17,046	16,095
国保加入率	20.42%	19.78%	19.40%	19.34%	19.11%	18.11%

### I 基本情報

計画策定の趣旨	背景	<p>平成25年6月14日に閣議決定された「日本再興戦略」において「全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータ分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として『データヘルス計画』の作成・公表、事業実施、評価等の取組を求めるとともに、市町村国保が同様の取組を行うことを推進する。」とされました。平成26年3月の「国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針」の一部の改正において「健康・医療情報を活用してPDCAサイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業の実施を図るための保健事業の実施計画（データヘルス計画）を策定した上で、保健事業の実施・評価・改善等を行うもの」とされました。</p> <p>平成30年4月から都道府県が財政運営の責任主体として共同保険者となり、令和2年7月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2020（骨太方針2020）」において、保険者のデータヘルスの計画の標準化等の取組の推進が掲げられました。</p> <p>令和3年12月に経済財政諮問会議における「新経済・財政再生計画 改革工程表2021」において、「保険者が策定するデータヘルス計画の手引きの改訂等を検討するとともに、当該計画の標準化の進展にあたり、保険者共通の評価指標やアウトカムベースでの適切なKPI（重要業績評価指標）の設定を推進する。」と示されました。</p>
	目的	<p>すべての保険者にデータヘルス計画の策定が求められているため、効果的・効率的な保健事業の実施に向けて、データヘルス計画や評価指標の標準化の取組を推進します。</p> <p>市国保の保健事業の目的としては、国民健康保険においては、幅広い年代の被保険者が存在するため、これらの年代の身体的な状況等に応じた健康課題を的確に捉え、課題に応じた保健事業を実施することにより、健康の保持増進、生活の質（QOL）の維持及び向上が図られ、結果として医療費の適正化に資すると考えます。</p>
計画期間	令和6（2024）年度～令和11（2029）年度	
実施体制	保険年金課、すこやか支援課	
関係者連携	健康福祉部局（長寿福祉課）教育委員会部局（社会教育スポーツ課）	

保険者及び関係者	
市町村国保	
都道府県（国保部局）	滋賀県医療保険課
都道府県（保健衛生部局）	滋賀県健康推進部局
保健所	甲賀健康福祉事務所（甲賀保健所）
国保連および支援・評価委員会	滋賀県国民健康保険団体連合会、滋賀県支援・評価委員会
後期高齢者医療広域連合	滋賀県後期高齢者医療広域連合
保健医療関係者	滋賀県医師会、滋賀県薬剤師会、滋賀県柔道整復師会
その他	

保険者の特徴	被保険者の年齢構成は、半分以上が65～74歳の前期高齢者、性別では女性の比率が若干男性より高い。年間の異動の状況は、加入が喪失を上回るが、全体的な人口減少により被保険者数は年々減少傾向にある。
社会資源の状況	甲賀市は東西に43.8km、南北に26.8km、総面積481.62km <sup>2</sup> で国道1号が東西に横断し、国道307号が南北に縦断しており、新名神高速道路のインターチェンジが3つあり、鉄道はJR草津線が北西から南東に走り、北東方向に近江鉄道、南西方向に信楽高原鐵道が伸びています。旧5町が合併しており、自家用車の保有率が高く、移動手段に自動車を使われる比率が高い。

○第2期データヘルス計画の実績と評価

【評価】 S:目標達成 A:改善 B:大きな変化なし C:悪化

	目標	計画策定時	第2期データヘルス計画						評価
		H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	現状 R4 (2022)	目標 R5 (2023)	
長期目標	脳血管疾患による介護認定2号被保険者数の新規認定率の減少		43.0%	42.1%	39.3%	39.6%	47.80%	減少	
	年間新規透析導入患者数の減少	21人	31人	32人	27人	20人		減少	
中期目標	メタボリック該当者・予備群の割合の低下 男性・女性	47.9%	48.6%	50.2%	53.0%	54.1%		43.0%	
		17.6%	17.4%	17.7%	18.7%	18.0%		14.5%	
	糖尿病の要医療者の医療受診率向上	81.1%	97.4%	97.7%	98.1%	98.4%		100%	
短期目標	特定健康診査の受診率向上	40.4%	46.2%	46.2%	42.0%	45.9%		60%	
	特定健康診査の新規受診者数の向上	716人	1,025人	840人	716人	884人		1,000人	
	特定保健指導の実施率向上	23.7%	25.5%	25.9%	24.7%	25.0%		60%	
	がん検診の受診率向上(胃がん)	6.1%	6.2%	6.2%	5.2%			5.0%	
	(大腸がん)	5.1%	4.9%	4.8%	3.2%			8.6%	
	(肺がん)	4.0%	3.8%	4.4%	2.1%			5.8%	
	(子宮がん)	19.1%	19.9%	17.9%	19.1%			24.0%	
	(乳がん)	14.9%	16.9%	15.1%	17.3%			28.4%	
	運動習慣継続者の増加 男性・女性	40.7%	39.1%	40.0%	42.1%	40.0%		47.9%	
		35.2%	34.5%	36.7%	35.8%	35.6%		40.9%	

○滋賀県・市町国保における共通目標の状況

	目標	計画策定時	第2期データヘルス計画						評価
		H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	現状 R4 (2022)	目標 R5 (2023)	
特定健診受診率	特定健診受診率	40.4%	46.2%	46.2%	42.0%	45.9%		60%以上	
	継続受診割合	74.1%	77.9%	75.2%	71.1%	77.4%		75%以上	
	新規受診者割合	13.3%	17.2%	14.3%	13.5%	15.5%		19%以上	
	3年連続未受診者割合	41.4%	39.0%	37.5%	36.8%	37.3%		40%以下	
	40歳代の健診受診率	18.7%	23.8%	23.7%	19.0%	21.5%		19%以上	
	50歳代の健診受診率	29.0%	31.3%	30.5%	25.9%	31.6%		28.5%以上	
	特定健診未受診者かつ医療機関受診なし者の割合	36.5%	38.1%	38.3%	39.2%	39.4%		35%以下	
	情報提供実施率	100.0%	100.0%	91.5%	100.0%	100.0%		100%	
	特定保健指導実施率	23.7%	25.5%	25.9%	24.7%	25.0%		60%以上	
受診勧奨判定値以上の者の医療機関受診率	受診判定値以上の者の医療機関受診率	40.9%	51.0%	74.8%	68.1%	67.7%	79.4%	60%以上	
	上記のうち、別に定めるハイリスク者の勧奨・再勧奨実施率	73.6%	85.6%	100%	100%	100%	100.0%	100%	
	上記のうち、別に定めるハイリスク者の医療機関受診率	37.6%	58.7%	35.0%	55.0%	50.4%	51.4%	80%以上	

前期計画に係る考察	
-----------	--

## Ⅱ 健康医療情報等の分析

### (1)被保険者構成の将来推計

#### ①人口と高齢者化率

人口	H22		H27		R2	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合
合計	89,651人	-	90,466人	-	87,061人	-
高齢化率	20,245人	22.6%	23,205人	25.7%	24,909人	28.6%

出典：KDB帳票No.3「地域の健康課題」、Focus「地域の特性、各年度国勢調査

#### 分析結果

平成22年から平成27年までは増加したが、その後、徐々に減少している。高齢化率は年々上昇し、現在は団塊の世代が後期高齢者の年齢になりつつあり、さらに高齢化率が上昇する見込みである。

#### ②被保険者の状況

被保険者数		H30	R1	R2	R3	R4
割合	被保険者数	18,273人	17,872人	17,711人	17,364人	16,433人
	～39歳	22.50%	21.90%	20.90%	20.70%	20.7%
	40～64歳	30.20%	29.60%	29.30%	29.10%	29.4%
	65～74歳	47.40%	48.40%	49.80%	50.20%	49.9%
加入率		20.20%	19.80%	19.60%	19.20%	18.9%
平均年齢		54.2歳	54.6歳	55.2歳	55.5歳	55.5歳

出典：KDB帳票No.1「地域の全体像」、KDB帳票No.3「地域の健康課題」、Focus「地域の特性」

#### 分析結果

被保険者数は年々減少し、年齢割合も若年層が減少し、近年は前期高齢者である。65～74歳の割合が5割を超える状況となっている。平均年齢は微増の状況である。

## (2)死亡の状況

### ①平均寿命と平均自立期間

男性	H22	H27	R2
平均寿命	80.66	81.58	82.90
平均自立期間	79.17	80.25	81.60
平均要介護期間	1.49	1.33	1.30
女性	H22	H27	R2
平均寿命	86.42	87.63	88.30
平均自立期間	83.43	84.68	85.00
平均要介護期間	3.00	2.95	3.30

出典：滋賀県健康づくり支援資料集、平成24年度厚生労働科学研究費補助金（循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策の費用対効果に関する研究班健康寿命の算出プログラム2012.9）により計算

### 分析結果

平均寿命と平均自立期間は男女ともに伸びている。

②死因別死亡数

男 性	H30	R1	R2	R3	R4	合計	EBSMR (H22~R1)
死亡総数	443	434	448	481		2,270	94.5
悪性新生物	145	148	155	181		789	97.5
" (胃)	18	16	10	15		83	89.1
" (肝及び肝内胆管)	12	7	14	8		50	84.1
" (気管、気管支及び肺)	37	36	38	54		202	107.7
" (大腸)	22	17	21	21		101	88.6
心疾患(高血圧性疾患を除く)	71	69	64	54		337	109.9
急性心筋梗塞	15	22	18	18		87	130.5
その他虚血性心疾患	10	13	16	11		63	76.5
心不全	30	21	19	17		129	142.1
脳血管疾患	25	27	37	30		139	77.2
くも膜下出血	4	3	3	4		17	111.2
脳内出血	7	10	17	13		54	78.9
脳梗塞	14	14	17	12		66	73.7
肺 炎	24	17	24	21		125	90.6
慢性閉塞性肺疾患	14	17	8	18		71	134.3
肝 疾 患	8	6	5	7		34	74.7
腎 不 全	3	13	8	10		40	105.8
老 衰	13	17	14	30		89	87.2
不慮の事故	22	16	16	13		74	99.8
自 殺	12	7	11	8		50	119.6

※「EBSMR」とは、経験的ベイズ推定量による標準化死亡比(SMR)

女 性	H30	R1	R2	R3	R4	合計	EBSMR (H22~R1)
死亡総数	487	442	497	478		2,392	99.6
悪性新生物	117	94	125	94		557	97.0
" (胃)	10	12	9	11		56	113.8
" (肝及び肝内胆管)	4	8	7	4		30	89.2
" (気管、気管支及び肺)	18	16	17	11		78	96.0
" (大腸)	20	8	28	17		93	89.6
心疾患(高血圧性疾患を除く)	116	84	107	96		503	121.2
急性心筋梗塞	10	14	18	19		73	143.6
その他虚血性心疾患	9	8	9	8		45	82.4
心不全	65	46	65	47		280	145.9
脳血管疾患	42	33	25	39		178	93.0
くも膜下出血	11	5	6	4		35	109.8
脳内出血	8	14	3	15		48	89.7
脳梗塞	18	13	16	20		88	85.7
肺 炎	25	19	17	12		96	96.0
慢性閉塞性肺疾患	0	2	1	3		12	105.6
肝 疾 患	4	3	4	6		21	94.0
腎 不 全	10	3	2	10		36	84.3
老 衰	41	67	91	72		328	97.6
不慮の事故	19	12	15	9		70	111.8

出典：死因別死亡数：人口動態調査 保管統計表・都道府県編・死亡・死因(厚生労働省)  
標準化死亡比(SMR)：人口動態保健所・市町村別統計(厚生労働省)  
市町村別標準化死亡比(EBSMR)：滋賀県健康づくり支援資料集

## 分析結果

### 【男性】

EBSMR(標準比死亡比)では急性心筋梗塞や心不全といった心疾患と慢性閉塞性肺疾患が高い。

### 【女性】

EBSMR(標準比死亡比)では急性心筋梗塞や心不全といった心疾患が高い。

## (3)介護の状況

### ①認定者数・新規認定者数

	H30		R1		R2		R3		R4	
認定者数・ 認定率(1号)	4,597	19.1	4,614	19.5	4,622	19.6	4,671	19.8	4,574	18.4
新規認定者数・新 規認定率	550	0.3	611	0.3	592	0.3	620	0.3	587	0.3

出典: KDB帳票No.47「介護認定者状況」

新規認定者数: KDB帳票No.49「要介護支援者突合状況」CSV(介護のID)

新規認定者は各年度3月時点で初回認定時が各年度内の人数

## 分析結果

介護認定数は4,500～4,600人で推移している。新規認定率は横ばいの状況。

### ②介護認定者の有病状況

要介護者の 有病状況	H30	R1	R2	R3	R4
糖尿病	26.2	27.1	27.3	27.7	27.8
高血圧症	56.7	56.3	55.9	56.7	56.6
脂質異常症	28.4	28.8	29.1	30.1	30.4
心臓病	66.7	66.2	65.5	65.8	65.3
脳疾患	23.8	23.0	22.5	22.6	22.0
がん	11.5	12.0	12.3	12.2	12.3
筋・骨格	59.8	59.4	58.7	59.0	58.4
精神	40.5	41.0	41.1	41.7	41.3
(再) 認知症	27.6	27.7	27.3	27.8	28.2
アルツハイマー病	23.6	23.4	23.0	23.5	23.7

出典: KDB帳票No.1「地域の全体像」

## 分析結果

心臓病、筋・骨格、高血圧、精神の順の高い数値となっている。

### ③要介護の年齢別割合

要介護の年齢割合	H30	R1	R2	R3	R4
40～64歳（2号）	2.2	2.0	1.8	1.8	1.6
65～74歳	9.9	9.4	9.7	9.5	8.7
75歳以上	87.9	88.7	88.6	88.7	89.8

出典：KDB帳票No.47「介護認定者状況」

## 分析結果

約9割が75歳以上。

### ④要介護度の割合

全体	H30	R1	R2	R3	R4
要支援1	15.3	15.3	14.4	13.5	12.8
要支援2	13.3	12.7	11.8	11.7	11.2
要介護1	20.0	19.7	20.3	21.5	21.6
要介護2	15.9	17.3	16.7	16.8	17.1
要介護3	12.9	12.8	14.2	14.1	14.5
要介護4	11.4	11.6	12.2	12.6	12.8
要介護5	11.2	10.6	10.4	9.8	9.9
40～64歳	H30	R1	R2	R3	R4
要支援1	16.8	14.7	11.0	8.2	8.2
要支援2	19.4	16.6	13.6	11.6	14.9
要介護1	18.1	17.8	15.8	16.1	16.8
要介護2	16.2	23.6	24.6	21.4	19.1
要介護3	9.6	6.4	10.8	13.4	13.2
要介護4	8.0	7.7	7.3	7.0	11.8
要介護5	11.9	13.3	17.0	22.3	16.0

65～74歳	H30	R1	R2	R3	R4
要支援 1	20.0	17.3	16.5	15.5	16.2
要支援 2	17.2	19.4	16.7	16.0	14.1
要介護 1	17.5	18.8	19.1	21.5	20.9
要介護 2	15.1	15.2	15.3	13.6	14.5
要介護 3	9.0	10.3	11.2	11.4	11.8
要介護 4	9.4	7.3	9.1	10.6	10.1
要介護 5	11.8	11.7	12.1	11.4	12.3
75歳以上	H30	R1	R2	R3	R4
要支援 1	14.8	15.1	14.3	13.3	12.6
要支援 2	12.7	11.9	11.2	11.2	10.8
要介護 1	20.3	19.9	20.5	21.6	21.8
要介護 2	16.0	17.4	16.7	17.0	17.4
要介護 3	13.5	13.3	14.5	14.4	14.8
要介護 4	11.7	12.1	12.7	13.0	13.1
要介護 5	11.1	10.4	10.0	9.4	9.5

出典：KDB帳票No.47「介護認定者状況」

## 分析結果

各区分は同じような割合で推移している。  
要介護1の割合が大きい。

## ⑤介護給付費の状況

1件当たり 介護給付費	H30	R1	R2	R3	R4
介護給付費	60,069	60,114	61,319	60,748	59,683
居宅	38,834	38,895	39,019	38,758	38,693
施設	290,825	294,556	297,135	296,555	294,261

介護度別1件当たり介護給付費	H30	R1	R2	R3	R4
要支援 1	7,278	7,499	7,932	7,673	8,157
要支援 2	10,883	11,470	11,124	10,793	10,037
要介護 1	36,456	36,686	36,469	36,866	35,732
要介護 2	47,930	46,774	45,824	45,931	45,676
要介護 3	76,850	80,135	81,762	81,908	82,808
要介護 4	98,675	101,019	102,805	103,596	100,593
要介護 5	114,501	114,225	120,120	117,256	108,646

出典：KDB帳票No.3「地域の健康課題」、KDB帳票No.1「地域の全体像」

## 分析結果

近年、若干減少傾向にある。

### ⑥2号被保険者の原因疾患

2号認定者の原因疾患	H30		R1		R2		R3		R4	
筋萎縮性側索硬化症	1	1.1	1	1.8	0	0.0	0	0.0	1	1.4
後縦靭帯骨化症	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
骨折を伴う骨粗鬆症	0	0.0	1	1.8	1	3.6	1	2.1	0	0.0
多系統萎縮症	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
初老期における認知症	5	5.4	5	8.8	1	3.6	3	6.3	4	5.8
脊髄小脳変性症	3	3.2	2	3.5	3	10.7	1	2.1	2	2.9
脊柱管狭窄症	6	6.5	3	5.3	0	0.0	1	2.1	3	4.3
早老症	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
糖尿病合併症	8	8.6	1	1.8	2	7.1	2	4.2	3	4.3
脳血管疾患	40	43.0	24	42.1	11	39.3	19	39.6	33	47.8
パーキンソン病関連疾患	6	6.5	2	3.5	1	3.6	1	2.1	3	4.3
閉塞性動脈硬化症	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
関節リウマチ	2	2.2	3	5.3	0	0.0	0	0.0	1	1.4
慢性閉塞性肺疾患	2	2.2	1	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
変形性関節症	3	3.2	0	0.0	0	0.0	1	2.1	1	1.4
がん（末期）	17	18.3	14	24.6	9	32.1	19	39.6	18	26.1
特定疾患以外	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

出典：県からの提供（各市町から県に報告データ）

## 分析結果

脳血管疾患、がん(末期)の割合が多い。

### (4)医療費の状況

#### ①医療の状況

医療費	H30	R1	R2	R3	R4
医療費総額	65億3832万円	66億6800万円	66億9132万円	71億5461万円	67億4590万円
医科入院	26億2450万円	27億9293万円	27億2800万円	28億9843万円	24億5885万円
医科外来	21億3253万円	21億3408万円	21億4673万円	23億3319万円	24億5556万円
歯科	4億0474万円	3億9159万円	3億9313万円	4億0643万円	4億1882万円
調剤	13億7653万円	13億4938万円	14億2345万円	15億1655万円	14億1267万円
受診率	H30	R1	R2	R3	R4
入院率	25.44	26.21	25.42	26.06	23.69
外来受診率	774.21	783.18	740.4	777.05	791.15
歯科受診率	213.8	219.11	206.48	219.46	230.68
医療費の状況	H30	R1	R2	R3	R4
1人当たり費用額(円)	351,296	370,054	375,516	405,797	397,871
1件当たり費用額(円)	34,663	35,980	38,622	39,684	38,055
1件当たり日数(日)	1.94	1.94	1.93	1.91	1.85
1日当たり費用額(円)	17,838	18,508	19,994	20,735	20,559
入院医療費の状況	H30	R1	R2	R3	R4
1人当たり費用額(円)	141,011	155,000	153,095	164,394	145,022
1件当たり費用額(円)	554,277	591,474	602,340	630,917	612,263
1件当たり日数(日)	16.85	17.19	17.3	17.26	16.68
1日当たり費用額(円)	32,902	34,404	34,814	36,559	36,702

外来医療費 の状況	H30	R1	R2	R3	R4
1人当たり費用額(円)	114,578	118,436	120,475	132,335	144,828
1件当たり費用額(円)	14,799	15,122	16,272	17,030	18,306
1件当たり日数(日)	1.56	1.55	1.52	1.52	1.52
1日当たり費用額(円)	9,514	9,737	10,727	11,233	12,038
歯科医療費 の状況	H30	R1	R2	R3	R4
1人当たり費用額(円)	21,747	21,732	22,063	23,052	24,702
1件当たり費用額(円)	10,172	9,919	10,685	10,504	10,708
1件当たり日数(日)	1.57	1.52	1.53	1.5	1.46
1日当たり費用額(円)	6,464	6,534	6,999	7,001	7,329

疾患別医療費	H30		R1		R2		R3		R4	
	費用額	割合								
脳血管疾患	1億1972万円	2.00%	1億1760万円	1.90%	1億4194万円	2.30%	1億6300万円	2.40%	1億565万円	1.70%
虚血性心疾患	1億6059万円	2.60%	1億4495万円	2.30%	1億3284万円	2.10%	1億4258万円	2.10%	1億1457万円	1.80%
人工透析	3億9904万円	6.50%	4億285万円	6.40%	4億7086万円	7.50%	5億1577万円	7.60%	4億6872万円	7.40%
疾病別患者数(40歳以上)	患者数	被保険者千対								
糖尿病	2,256	153.78	2,173	152.27	1,937	137.71	2,199	154.86	2,190	158.55
高血圧症	4,033	274.91	3,914	274.26	3,551	252.45	3,919	275.99	3,793	274.60
脂質異常症	3,233	220.38	3,149	220.66	2,827	200.98	3,168	223.10	3,055	221.17
脳血管疾患	666	45.40	611	42.81	547	38.89	614	43.24	594	43.00
虚血性心疾患	873	59.51	874	61.24	759	53.96	799	56.27	756	54.73
人工透析	67	4.57	60	4.20	59	4.19	72	5.07	71	5.14

疾病別新規患者数	H30	R1	R2	R3	R4
脳血管疾患	245人	215人	245人	227人	171人
虚血性心疾患	281人	271人	227人	208人	201人
人工透析	9人	7人	17人	9人	8人

出典: focus「疾病統計」

## 分析結果

令和2年度からのコロナ感染拡大の影響については、感染拡大が始まった令和2年度は全国的に受診控えにより、医療費が減少傾向であったが、甲賀市は微増となった。

要因については、令和2年度は血液に関する疾病など高額医療の対象となった方がいたことが影響している。令和3年度も医療費は増加し、令和4年度については、第7波、第8波の影響により、入院制限もあったことから、特に入院費が減少した影響で医療費全体も減少している。いずれにしても、県内では医療費が高い水準にある。

### ②入院医療費の状況

入院	H30			R1			R2			R3			R4		
	件数	費用額	割合												
脳出血	45	3,549万円	1.4%	38	2,419万円	0.9%	59	4,069万円	1.5%	60	5,101万円	1.8%	44	2,945万円	1.2%
脳梗塞	104	7,046万円	2.7%	127	8,094万円	2.9%	122	8,875万円	3.3%	135	9,875万円	3.4%	91	6,488万円	2.6%
狭心症	106	9,198万円	3.5%	96	7,744万円	2.8%	80	7,754万円	2.8%	92	7,781万円	2.7%	71	5,326万円	2.2%
心筋梗塞	16	2,510万円	1.0%	16	2,463万円	0.9%	12	1,790万円	0.7%	13	2,588万円	0.9%	16	2,541万円	1.0%
がん	584	4億6844万円	18.3%	581	4億9382万円	18.5%	585	4億9197万円	18.7%	608	5億2216万円	18.0%	530	4億7628万円	19.4%
筋・骨格	310	2億2127万円	8.6%	331	2億4525万円	9.0%	296	2億4158万円	9.0%	237	1億9891万円	6.9%	236	2億1221万円	8.6%
精神	676	2億7897万円	10.7%	714	3億0022万円	10.8%	704	2億9202万円	10.8%	660	2億8598万円	9.9%	549	2億3698万円	9.6%

出典：focus「疾病統計」

疾病別医療費割合：総点数(入院・外来)に占める割合

## 分析結果

入院の割合では、「がん」が18～19%で、次に「精神」が9～10%、次いで「筋・骨格」が8～9%を占めている。

### ③被保険者一人当たり医療費(入院)

入院	H30		R1		R2		R3		R4	
	金額	県内順位								
脳出血	1,907	5	1,342	12	2,283	6	2,893	2	1,737	11
脳梗塞	3,786	14	4,492	6	4,980	6	5,601	2	3,827	8
狭心症	4,942	13	4,298	17	4,351	7	4,413	8	3,141	17
心筋梗塞	1,349	5	1,367	3	1,005	7	1,468	4	1,499	4
がん	25,169	9	27,406	11	27,609	2	29,616	4	28,091	6
筋・骨格	11,889	5	13,610	3	13,558	4	11,282	14	12,516	8
精神	14,988	3	16,661	2	16,388	2	16,220	2	13,977	3

出典: focus「疾病統計」

疾病別医療費割合: 総点数(入院・外来)に占める割合  
 1人当たり医療費は、レセプト総点数×10÷被保険者数  
 (各年度3月時点)

#### 分析結果

年によって県内順位に変動があるが、「精神」は県内2～3位で推移している。

### ④医療費細小分類の状況(入院)

	H30	R1	R2	R3	R4
骨折	3.7	統合失調症	4.0	脳梗塞	3.5
統合失調症	3.6	関節疾患	3.6	統合失調症	3.3
狭心症	3.5	大腸がん	3.3	肺がん	3.2
うつ病	3.1	脳梗塞	2.9	骨折	3.0
関節疾患	3.0	骨折	2.8	狭心症	2.7
大腸がん	2.7	狭心症	2.8	慢性腎臓病(透析あり)	2.7
脳梗塞	2.7	肺がん	2.7	関節疾患	2.5
不整脈	2.7	不整脈	2.4	大腸がん	2.5
慢性腎臓病(透析あり)	2.3	うつ病	2.4	不整脈	2.1
肺がん	1.6	大動脈瘤	2.4	うつ病	2.0
その他	71.2	その他	70.6	その他	72.4

出典: focus「疾病統計」

小児科とその他の疾患を除き、上位10位を記載。割合は1年間の総点数に占める割合を算出

## 分析結果

統合失調症と関節疾患の割合が高い。R3からR4にかけて慢性腎疾患（透析あり）が急激な伸びとなっている。

### ④高額レセプトの状況

高額レセプト	H30		R1		R2		R3		R4	
	件数	費用額								
脳血管疾患	2件	554万円	5件	1,526万円	0件	0万円	4件	1,279万円	2件	508万円
虚血性心疾患	19件	5,367万円	13件	4,154万円	8件	2,619万円	11件	3,236万円	5件	1,398万円
悪性新生物	29件	7,524万円	34件	8,965万円	37件	9,650万円	46件	6,741万円	31件	11,102万円

出典：focus「汎用抽出」

200万円以上を抽出し、主病名が脳血管疾患、虚血性心疾患、悪性新生物の件数と金額を算出

脳血管疾患：くも膜下出血、脳内出血、脳梗塞

悪性新生物：胃・結腸・直腸・肝内胆管・肺・乳房・子宮の悪性新生物、白血病、悪性リンパ腫、その他の悪性新生物、その他の新生物

虚血性心疾患：虚血性心疾患

## 分析結果

悪性新生物はR3を除き増加傾向で、R4では1億円を超えた。

### ⑤人工透析の状況

高額レセプト	H30		R1		R2		R3		R4	
	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額
人工透析の状況	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額	件数	費用額
人工透析	904件	43,816万円	861件	43,638万円	1,001件	50,322万円	1,078件	56,870万円	1,032件	48,218万円
慢性腎不全（人工透析有）被保険者1人当たり医療費（外来）		13,618円		13,166円		13,840円		15,371円		15,262円
身体障がい者手帳交付数（腎機能障害1級）★	31件		32件		27件		20件			

出典：focus「汎用抽出」 focus「疾病統計」

年度内の「判定：人工透析」のレセプトを抽出し、件数、費用額を算出

## 分析結果

件数と費用額は増加傾向にあり、R4では前年度比で下がったが高い水準にある。

### ⑤疾患の重なり

疾患の重なり	H30		R1		R2		R3		R4	
	患者数	割合								
脳血管疾患	669人		614人		550人		617人		596人	
高血圧症	540人	80.70%	498人	81.10%	444人	80.70%	494人	80.06%	476人	79.87%
糖尿病	297人	44.40%	288人	46.90%	252人	45.80%	282人	45.71%	276人	46.31%
脂質異常症	473人	70.70%	419人	68.20%	369人	67.10%	415人	67.26%	387人	64.93%
虚血性心疾患	875人		877人		761人		802人		759人	
高血圧症	709人	81.00%	715人	81.50%	617人	81.10%	660人	82.29%	612人	80.63%
糖尿病	420人	48.00%	448人	51.10%	384人	50.50%	400人	49.88%	392人	51.65%
脂質異常症	629人	71.90%	651人	74.20%	547人	71.90%	574人	71.57%	567人	74.70%
人工透析	67人		60人		59人		72人		72人	
高血圧症	60人	89.60%	52人	86.70%	50人	84.70%	63人	87.50%	62人	86.11%
糖尿病	27人	40.30%	25人	41.70%	24人	40.70%	35人	48.61%	40人	55.56%
脂質異常症	38人	56.70%	36人	60.00%	35人	59.30%	39人	54.17%	40人	55.56%

出典：KDB帳票No.18「脳血管疾患のレセプト分析」

KDB帳票No.17「虚血性心疾患のレセプト分析」

KDB帳票No.19「人工透析のレセプト分析」

患者数の割合は、被保険者に占める割合を示し、高血圧症・糖尿病・脂質異常症の割合は、脳血管疾患（虚血性心疾患・人工透析）のうち、高血圧症・糖尿病・脂質異常症と判定したレセプトを持つ人の割合を示す。毎年各5月診療の状況

## 分析結果

脳血管疾患、虚血性心疾患、人工透析すべてにおいて高血圧が80%以上、糖尿病と脂質異常症は40～60%の重なりがある。

## ⑥外来医療費の状況

外来	H30			R1			R2			R3			R4		
	件数	費用額	割合												
糖尿病	11,461	3億5229万円	10.2%	11,309	3億5519万円	10.3%	11,381	3億6805万円	10.5%	11,753	3億7351万円	9.7%	11,269	3億6156万円	9.4%
高血圧症	17,351	2億2743万円	6.6%	16,434	2億1311万円	6.2%	16,339	2億0873万円	5.9%	16,162	2億0426万円	5.3%	15,058	1億8764万円	4.9%
脂質異常症	9,504	1億4559万円	4.3%	9,413	1億4521万円	4.2%	9,296	1億3697万円	3.9%	9,618	1億3416万円	3.5%	8,580	1億1621万円	3.0%
高尿酸血症	334	410万円	0.1%	347	438万円	0.1%	371	459万円	0.1%	422	538万円	0.1%	317	335万円	0.1%
脂肪肝	182	354万円	0.1%	219	398万円	0.1%	226	486万円	0.1%	226	456万円	0.1%	267	508万円	0.1%
動脈硬化症	128	286万円	0.1%	121	247万円	0.1%	107	265万円	0.1%	124	290万円	0.1%	122	435万円	0.1%
がん	4,405	4億6780万円	13.6%	4,327	5億0251万円	14.6%	4,387	5億9550万円	17.0%	4,684	6億7345万円	17.5%	4,911	7億9158万円	20.5%
筋・骨格	16,991	3億2521万円	9.5%	16,612	3億2434万円	9.5%	15,192	3億0279万円	8.7%	16,106	3億2006万円	8.3%	15,587	3億0710万円	7.9%
精神	6,078	1億3733万円	4.0%	6,064	1億4149万円	4.1%	6,034	1億3990万円	4.0%	6,234	1億4420万円	3.7%	6,361	1億4433万円	3.7%

出典：focus「疾病統計」

疾病別医療費割合：総点数（入院）に占める割合

### 分析結果

「がん」の割合が増加傾向でR4では20%を超えている。「糖尿病」は10%前後、「筋・骨格」は減少傾向にある。

⑦被保険者一人当たり医療費(外来)

外来	H30		R1		R2		R3		R4	
	金額	県内順位								
糖尿病	18,928	3	19,712	3	20,655	1	21,185	4	21,324	2
高血圧症	12,220	9	11,827	11	11,714	10	11,585	9	11,067	10
脂質異常症	7,822	15	8,059	15	7,687	14	7,609	14	6,854	15
高尿酸血症	220	4	243	6	258	3	305	3	197	3
脂肪肝	190	8	221	6	273	2	259	4	299	3
動脈硬化症	154	15	137	15	149	7	164	8	256	2
がん	25,134	11	27,888	12	33,419	5	38,197	4	46,687	2
筋・骨格	17,473	6	18,000	6	16,993	7	18,154	5	18,113	7
精神	7,378	12	7,852	11	7,851	11	8,179	11	8,513	8

出典: focus「疾病統計」

1人当たり医療費は、レセプト総点数×10÷被保険者数(各年度3月時点)

分析結果

糖尿病は県内上位が続いており、高尿酸血症、脂肪肝、動脈硬化症、がんも近年上昇傾向で上位となっている。

⑧医療費最小分類の状況(外来)

H30		R1		R2		R3		R4	
糖尿病	9.5	糖尿病	9.8	糖尿病	9.8	糖尿病	9.5	糖尿病	9.0
慢性腎臓病(透析あり)	7.3	慢性腎臓病(透析あり)	6.9	慢性腎臓病(透析あり)	7.0	慢性腎臓病(透析あり)	7.3	慢性腎臓病(透析あり)	6.9
高血圧症	6.6	高血圧症	6.2	高血圧症	5.9	高血圧症	5.5	高血圧症	5.0
脂質異常症	4.3	関節疾患	4.3	関節疾患	4.0	関節疾患	3.8	肺がん	3.8
関節疾患	4.1	脂質異常症	4.2	脂質異常症	3.9	脂質異常症	3.6	関節疾患	3.7
不整脈	2.7	不整脈	2.8	肺がん	3.6	肺がん	3.4	脂質異常症	3.1
乳がん	2.2	乳がん	2.6	不整脈	2.6	不整脈	2.4	乳がん	3.0
統合失調症	1.7	統合失調症	1.9	乳がん	2.0	乳がん	2.1	不整脈	2.4
うつ病	1.6	肺がん	1.6	統合失調症	1.7	統合失調症	1.8	貧血	1.9
骨粗しょう症	1.5	大腸がん	1.6	大腸がん	1.6	大腸がん	1.7	統合失調症	1.8
その他	58.3	その他	58.1	その他	57.8	その他	58.9	その他	59.5

出典: focus「疾病統計」

小児科とその他の疾患を除き、上位10位を記載。割合は1年間の総点数に占める割合を算出。

分析結果

糖尿病、慢性腎疾患(透析あり)、高血圧症が上位3位で5年間同順位となっている。

⑨服薬者の状況(特定健診)

男性		H29		H30		R1		R2		R3	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
服薬	高血圧	958	40.9	1,131	43.1	1,155	44.7	1,124	47.2	1,187	46.6
	糖尿病	229	9.8	273	10.4	301	11.7	289	12.1	309	12.1
	脂質異常症	505	21.5	607	23.1	642	24.9	652	27.4	701	27.5

女性		H29		H30		R1		R2		R3	
		人数	割合								
服薬	高血圧	1,039	34.1	1,115	33.3	1,144	34.8	1,093	37.1	1,198	37.7
	糖尿病	150	4.9	202	6.0	214	6.5	204	6.9	212	6.7
	脂質異常症	905	29.7	1,012	30.3	1,068	32.5	1,014	34.5	1,112	35.0

出典：質問票項目別集計表(TKCA004)

### 分析結果

高血圧では男性のほうが10%程割合が高く、糖尿病では男性のほうが女性の倍の割合となっており、脂質異常症では女性のほうが男性より高い。

## (5) 特定健診の状況

### ① 特定健診受診率の状況

特定健診受診率	H29		H30		R1		R2		R3	
	人数	割合								
	5,395	40.38	5,968	46.16	5,874	46.15	5,323	41.98	5,721	45.94

出典：特定健診実施結果総括表(TKCA002)

### 分析結果

H29からH30にかけて大きく伸びているが、R2ではコロナの影響により落ち込んでいる。R3はコロナ前に戻りつつある。

### ② 男女別・年代別受診率

割合	男性					女性				
	H29	H30	R1	R2	R3	H29	H30	R1	R2	R3
40歳代	16.8	22.2	22.2	18.9	20.7	21.3	26.0	25.8	19.2	22.5
50歳代	23.6	26.1	27.0	23.5	28.5	34.4	36.9	34.3	28.8	35.1
60歳代	38.2	43.0	42.3	40.5	44.2	47.0	52.6	52.0	47.2	51.7
70歳代	47.1	53.7	53.0	48.3	51.2	52.0	59.2	59.8	53.9	58.1
(再) 65~74歳	43.8	49.9	49.5	46.5	49.4	50.4	57.0	57.6	52.3	56.3

出典：特定健診実施結果総括表(TKCA002)

## 分析結果

40歳代は男女とも20%台で最も低く、50歳代では女性のほうがやや高いものの女性が30%台となっている。60歳代以降でも女性のほうが男性よりも受診率が高い。

### ③新規、継続受診者等の状況

	H29		H30		R1		R2		R3	
	人数	割合								
継続受診者	4,152	74.10	4,204	77.90	4,487	75.18	4,179	71.14	4,121	77.42
新規受診者	716	13.30	1,025	17.20	840	14.30	716	13.45	884	15.45
健診未受診かつ生活習慣病治療なし(レセプトなし)者	2,933	36.52	2,654	38.12	2,623	38.28	2,885	39.21	2,653	39.41
	H27~29		H28~30		H29~R1		H30~R2		R1~R3	
3年連続未受診者	5,525	41.36	5,047	39.03	4,778	37.54	4,670	36.83	4,646	37.31
	H25~29		H26~30		H27~R1		H28~R2		H29~R3	
5年間に1回以上受診者	8,302	62.15	8,305	64.23	8,197	64.41	8,038	63.39	7,981	62.94

出典：新規受診率、継続受診率：あなみツール評価ツール「受診率」

新規受診者は、過去5年間に1度も受診したことのない者のこと。

新規受診者の割合は、健診受診者に対する割合。

継続受診者は、前年度健診を受診した者のこと。

継続受診者の割合は、前年度健診受診者に対する割合。

健診未受診かつレセプトなしの者：KDB帳票No.26「糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導」

健診未受診者のうち治療なしの者の数(G)と健診未受診者に占める割合

3年連続未受診者：特定健診未受診者勧奨リスト(連合会作成)

過去3年間健診未受診者を抽出し、特定健診対象者(法定報告)に占める割合。

5年間のうちに健診を1回以上受診した者：あなみツール評価ツール「受診率」

5年間のうちに健診を1回以上受診した者が、最終年度の特定健診対象者(法定報告)に占める割合。

## 分析結果

3年連続未受診者の割合は減少傾向にある。

#### ④メタボ該当者の状況

	H29			H30			R1			R2			R3		
	人数	割合	県内順位												
メタボ該当者	721	30.8	5	838	31.9	2	824	31.9	7	835	35.1	5	939	36.9	2
メタボ予備群	402	17.2	11	437	16.7	16	472	18.3	8	426	17.9	12	439	17.2	12
メタボ該当者・予備群	1,123	47.9	6	1,275	48.6	9	1,296	50.2	5	1,261	53.0	7	1,378	54.1	3
女性															
メタボ該当者	349	11.4	5	377	11.3	4	368	11.2	6	371	12.6	4	403	12.7	2
メタボ予備群	188	6.2	2	205	6.1	6	214	6.5	3	179	6.1	7	170	5.4	12
メタボ該当者・予備群	537	17.6	3	582	17.4	4	582	17.7	2	550	18.7	4	573	18.0	6

出典：特定健診・特定保健指導実施結果集計表（県集計）（TKCA003）

#### 分析結果

男女ともメタボ該当者の県内順位が高い。

⑤有所見者の状況

	H29			H30			R1			R2			R3		
男性	人数	割合	県内順位												
腹囲	1,234	52.6	9	1,393	53.1	11	1,405	54.4	7	1,345	56.5	11	1,489	58.5	3
BMI	657	28.0	12	780	29.7	7	802	31.0	8	748	31.4	13	825	32.4	13
収縮期血圧	1,147	48.9	17	1,341	51.1	11	1,239	48.0	14	1,226	51.5	13	1,320	51.8	12
拡張期血圧	569	24.3	10	676	25.8	6	630	24.4	6	624	26.2	8	635	24.9	12
空腹時血糖	921	43.5	4	496	40.3	11	533	40.9	12	552	45.8	2	578	45.0	5
HbA1c	1,379	59.1	12	1,535	58.7	8	1,529	59.5	4	1,373	57.9	4	1,538	60.7	7
中性脂肪	749	32.0	6	784	29.9	8	785	30.4	6	764	32.1	4	799	31.4	6
HDL	171	7.3	10	183	7.0	12	197	7.6	5	162	6.8	11	183	7.2	15
LDL	992	42.3	14	1,036	39.5	13	1,079	41.8	9	960	40.3	14	1,058	41.5	13
ALT (GPT)	441	18.8	14	549	20.9	10	559	21.6	5	501	21.1	11	568	22.3	8
尿たんぱく	184	7.8	6	208	7.9	5	198	7.7	5	178	7.5	5	196	7.7	5
eGFR	501	21.4	5	536	20.5	3	598	23.2	4	608	25.6	5	637	25.2	2
尿酸	383	16.4	6	418	16.0	7	410	15.9	7	383	16.2	6	394	15.6	10
	H29			H30			R1			R2			R3		
女性	人数	割合	県内順位												
腹囲	595	19.5	3	640	19.1	4	639	19.4	4	588	20.0	5	617	19.4	8
BMI	645	21.1	4	731	21.9	2	703	21.4	7	649	22.1	7	696	21.9	8
収縮期血圧	1,385	45.4	10	1,565	46.8	12	1,534	46.6	8	1,511	51.3	9	1,574	49.6	13
拡張期血圧	460	15.1	4	543	16.2	4	502	15.3	7	502	17.1	9	515	16.2	11
空腹時血糖	730	26.0	7	390	23.7	7	408	23.4	10	369	24.5	9	484	30.1	2
HbA1c	1,752	57.8	14	1,940	58.4	9	1,843	56.3	5	1,660	56.8	4	1,880	59.6	4
中性脂肪	635	20.8	8	673	20.1	4	649	19.7	6	567	19.3	10	597	18.8	10
HDL	64	2.1	4	63	1.9	7	54	1.6	8	36	1.2	11	49	1.5	8
LDL	1,729	56.7	8	1,782	53.3	7	1,708	51.9	10	1,564	53.1	10	1,729	54.4	7
ALT (GPT)	258	8.5	10	322	9.6	8	299	9.1	9	299	10.2	6	316	9.9	6
尿たんぱく	96	3.1	10	109	3.3	6	103	3.1	11	100	3.4	8	104	3.3	7
eGFR	459	15.1	11	490	14.7	2	548	16.7	8	626	21.4	5	579	18.3	7
尿酸	72	2.4	2	66	2.0	6	68	2.1	8	59	2.0	7	67	2.1	5

出典：あなみツール集計ツール「様式6-2~7」評価対象者で作成

健診受診者のうち、保健指導判定値以上の人の割合

保健指導判定値

腹囲 男性85cm・女性90cm以上/BMI25以上/空腹時血糖100以上/収縮期血圧130以上/拡張期血圧85以上/HbA1c5.6以上/中性脂肪150以上/HDL40未満/LDL120以上/ALT(GPT)31以上/尿蛋白+以上/eGER60未満/尿酸7.1以上

## 分析結果

男性は、腹囲、収縮期血圧、HbA1cの割合が高く、女性は収縮期血圧、HbA1c、LDLの割合が高い。

### ⑥特定健診受診者の治療状況

○生活習慣病治療中のうちコントロール不良者の状況(L)

治療中生活習慣病コントロール不良(L)とは、問診票にて高血圧・脂質異常症・糖尿病の治療薬の内服ありと回答した者のなかで、健診結果が受診勧奨判定値以上に該当する者の数と内服ありと回答した者のなかに占める割合。

	H29		H30		R1		R2		R3	
甲賀市	1,625	61.2	1,813	60.4	1,790	57.9	1,801	60.6	1,951	61.1
滋賀県	23,127	59.5	23,574	58.0	23,826	57.9	22,039	60.2	23,619	60.2

出典：あなみツール集計ツール「様式6-10 糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導」

治療中生活習慣病コントロール不良(L)とは、問診票にて高血圧・脂質異常症・糖尿病の治療薬の内服ありと回答した者のなかで、健診結果が受診勧奨判定値以上に該当する者の数と内服ありと回答した者のなかに占める割合。

情報提供対象者のうち受診が必要な者(M)とは、特定保健指導の階層が情報提供対象者である者のなかで、健診結果が受診勧奨判定値以上に該当する者の数と情報提供者に占める割合。

○情報提供対象者のうち受診が必要な者の状況(M)

受診勧奨判定値以上：血圧140/90以上/中性脂肪300以上/HDL34以下/LDL140以上/空腹時血糖126以上/HbA1c6.5以上/AST(GOT)31以上/ALT(GPT)31以上/γ-GTP51以上/尿蛋白2+以上/尿糖2+以上

	H29		H30		R1		R2		R3	
甲賀市	1,002	49.0	1,101	49.4	1,028	48.7	889	50.6	950	50.5
滋賀県	15,330	49.9	14,910	48.8	14,703	48.3	12,349	51.5	13,564	51.4

出典：あなみツール集計ツール「有所見状況」より県集計用有所見情報で作成  
 血圧、LDL、中性脂肪、HbA1cの内服治療あり(なし)は、それぞれの疾患に対して内服治療あり(なし)のもののこと。メタボ、CKDの内服治療あり(なし)とは、高血圧症、脂質異常症、糖尿病いずれかの内服あり(なし)の者のこと。  
 内服治療あり(なし)の者に対する割合  
 評価対象者で作成

## 分析結果

生活習慣病治療中のうちコントロール不良者の状況は、県平均より若干高い。  
 情報提供対象者のうち受診が必要な者の状況は、R2,R3で県平均を下回った。

### ⑦重症化予防対策の状況

治療なし	H29		H30		R1		R2		R3	
	人数	割合								
血圧160/110以上	200	5.9	246	6.6	206	5.8	201	6.5	203	6.1
LDL180以上	145	3.6	165	3.8	147	3.5	132	3.6	135	3.3
中性脂肪300以上	137	3.4	142	3.3	127	3.0	109	3.0	124	3.2
メタボ該当	203	7.4	237	8.0	177	6.4	198	8.4	236	9.3
メタボ3項目以上該当	35	1.3	37	1.2	31	1.1	39	1.7	33	1.3
HbA1c6.5以上	204	4.1	234	4.3	227	4.3	190	4.0	213	4.1
尿たんぱく(2+)以上	19	0.7	23	0.8	10	0.4	11	0.5	16	0.6
eGFR50未満(70歳以上40未満)	37	1.4	42	1.4	26	0.9	31	1.3	25	1.0

治療あり	H29		H30		R1		R2		R3	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
血圧160/110以上	133	6.7	129	5.7	123	5.4	163	7.4	157	6.6
LDL180以上	19	1.3	22	1.4	12	0.7	20	1.2	16	0.8
中性脂肪300以上	46	3.3	59	3.6	65	3.8	60	3.6	56	3.1
メタボ該当	867	32.6	978	32.6	1,015	32.9	1,008	33.9	1,106	34.7
メタボ3項目以上該当	296	11.1	329	11.0	365	11.8	352	11.9	374	11.7
HbA1c6.5以上	246	65.3	305	64.3	341	66.3	324	65.9	332	64.5
尿たんぱく(2+)以上	72	2.7	74	2.5	82	2.7	72	2.4	89	2.8
eGFR50未満(70歳以上40未満)	114	4.3	121	4.1	130	4.2	117	4.0	132	4.2

出典：特定健診実施結果総括表(TKCA002)より  
 対象者割合は、法定報告評価対象者に占める割合  
 利用率は、特定保健指導対象者に占める割合  
 終了率は、特定保健指導対象者に占める割合  
 完了率は、特定保健指導終了者の特定保健指導利用者に占める割合

## 分析結果

メタボ該当が30%台、HbA1c6.5以上が60%台と割合が高い。

⑨健診問診票の状況

		H29		H30		R1		R2		R3	
男性		人数	割合								
服薬	高血圧	958	40.9	1,131	43.1	1,155	44.7	1,124	47.2	1,187	46.6
	糖尿病	229	9.8	273	10.4	301	11.7	289	12.1	309	12.1
	脂質異常症	505	21.5	607	23.1	642	24.9	652	27.4	701	27.5
食習慣	週3回以上朝食を抜く	145	6.2	189	7.2	203	7.9	188	7.9	201	7.9
	週3回以上夕食後間食	255	10.9								
	週3回以上就寝前に夕食	413	17.6	506	19.3	483	18.7	444	18.7	472	18.5
	食べる速度が速い	622	26.5	772	29.4	798	30.9	699	29.4	737	28.9
間食	3食以外の間食を毎日摂取			332	12.7	341	13.2	292	12.3	365	14.3
	3食以外の間食を時々摂取			1,417	54.0	1,404	54.4	1,365	57.4	1,422	55.8
咀嚼	噛みにくい			597	22.8	561	21.7	539	22.6	597	23.4
	ほとんど噛めない			30	1.1	36	1.4	23	1.0	35	1.4
運動	運動習慣あり	953	40.7	1,025	39.1	1,034	40.0	1,002	42.1	1,019	40.0
	1日1時間以上の運動あり	1,125	48.0	1,272	48.5	1,228	47.5	1,136	47.7	1,186	46.6
体重変化	20歳の時より10kg以上の体重増加	906	38.7	1,088	41.5	1,093	42.3	1,026	43.1	1,132	44.4
睡眠	睡眠が十分	1,739	74.2	1,933	73.7	1,905	73.8	1,791	75.3	1,916	75.2
喫煙	喫煙	552	23.5	614	23.4	581	22.5	528	22.2	541	21.2
飲酒頻度	毎日	1,107	47.2	1,205	45.9	1,145	44.3	1,053	44.2	1,129	44.3
	ときどき	468	20.0	540	20.6	537	20.8	468	19.7	478	18.8
飲酒量	1合未満	738	31.5	769	29.3	799	30.9	753	31.6	786	30.9
	1～2合	630	26.9	731	27.9	700	27.1	633	26.6	669	26.3
	2～3合	231	9.9	255	9.7	223	8.6	205	8.6	220	8.6
	3合以上	37	1.6	45	1.7	38	1.5	44	1.8	48	1.9

分析結果

【男性】

服薬では、高血圧、糖尿病、脂質異常症すべてにおいて増加傾向にある。食習慣についてはあまり変化がない。間食の接種の割合が50%以上と高い。運動習慣は40%程度。喫煙は減少傾向である。飲酒頻度の毎日が40%以上と高めである。飲酒量は、1合未満が30%。

		H29		H30		R1		R2		R3	
女性		人数	割合								
服薬	高血圧	1,039	34.1	1,115	33.3	1,144	34.8	1,093	37.1	1,198	37.7
	糖尿病	150	4.9	202	6.0	214	6.5	204	6.9	212	6.7
	脂質異常症	905	29.7	1,012	30.3	1,068	32.5	1,014	34.5	1,112	35.0
食習慣	週3回以上朝食を抜く	113	3.7	122	3.6	124	3.8	97	3.3	141	4.4
	週3回以上夕食後間食	398	13.0								
	週3回以上就寝前に夕食	285	9.3	366	10.9	336	10.2	284	9.7	260	8.2
	食べる速度が速い	666	21.8	709	21.2	739	22.5	682	23.2	712	22.4
間食	3食以外の間食を毎日摂取			908	27.1	907	27.6	833	28.3	897	28.2
	3食以外の間食を時々摂取			1,923	57.5	1,897	57.6	1,669	56.7	1,824	57.4
咀嚼	噛みにくい			647	19.3	645	19.6	587	19.9	691	21.8
	ほとんど噛めない			16	0.5	16	0.5	10	0.3	15	0.5
運動	運動習慣あり	1,073	35.2	1,155	34.5	1,209	36.7	1,055	35.8	1,132	35.6
	1日1時間以上の運動あり	1,470	48.2	1,597	47.7	1,616	49.1	1,406	47.8	1,547	48.7
体重変化	20歳の時より10kg以上の体重増加	696	22.8	785	23.5	790	24.0	713	24.2	777	24.5
睡眠	睡眠が十分	2,158	70.7	2,366	70.7	2,324	70.6	2,156	73.3	2,296	72.3
喫煙	喫煙	102	3.3	107	3.2	95	2.9	104	3.5	118	3.7
飲酒頻度	毎日	231	7.6	257	7.7	255	7.7	225	7.6	240	7.6
	ときどき	558	18.3	644	19.3	617	18.7	555	18.9	598	18.8
飲酒量	1合未満	971	31.8	865	25.9	859	26.1	809	27.5	934	29.4
	1~2合	111	3.6	131	3.9	129	3.9	100	3.4	115	3.6
	2~3合	15	0.5	16	0.5	14	0.4	16	0.5	15	0.5
	3合以上	7	0.2	8	0.2	4	0.1	4	0.1	3	0.1

出典：質問票項目別集計表(TKCA004)

## 分析結果

### 【女性】

服薬では、高血圧、糖尿病、脂質異常症すべてにおいて増加傾向にある。間食の接種の割合が50%以上と高い。運動習慣は40%程度。喫煙は増加傾向である。飲酒量は、1合未満が近年増加傾向ある。

## (6) その他

### ①がん検診の状況

	H28	H29	H30	R1	R2
胃がん	5.7	6.1	6.2	6.2	5.2
大腸がん	4.6	5.1	4.9	4.8	3.2
肺がん	3.4	4.0	3.8	4.4	2.1
乳がん	14.0	19.1	19.9	17.9	19.1
子宮がん	9.1	14.9	16.9	15.1	17.3

出典: 滋賀県健康づくり支援資料集

乳がんおよび子宮がんの受診率 = 算定受診数 ÷ 対象者数 × 100

算定受診数 = (前年度の受診者数) + (当該年度の受診者数) - (前年度および当該年度における2年連続の受診者)

### 分析結果

R2の胃がん、大腸がん、肺がんについてはコロナの影響で若干受診率が下がった。